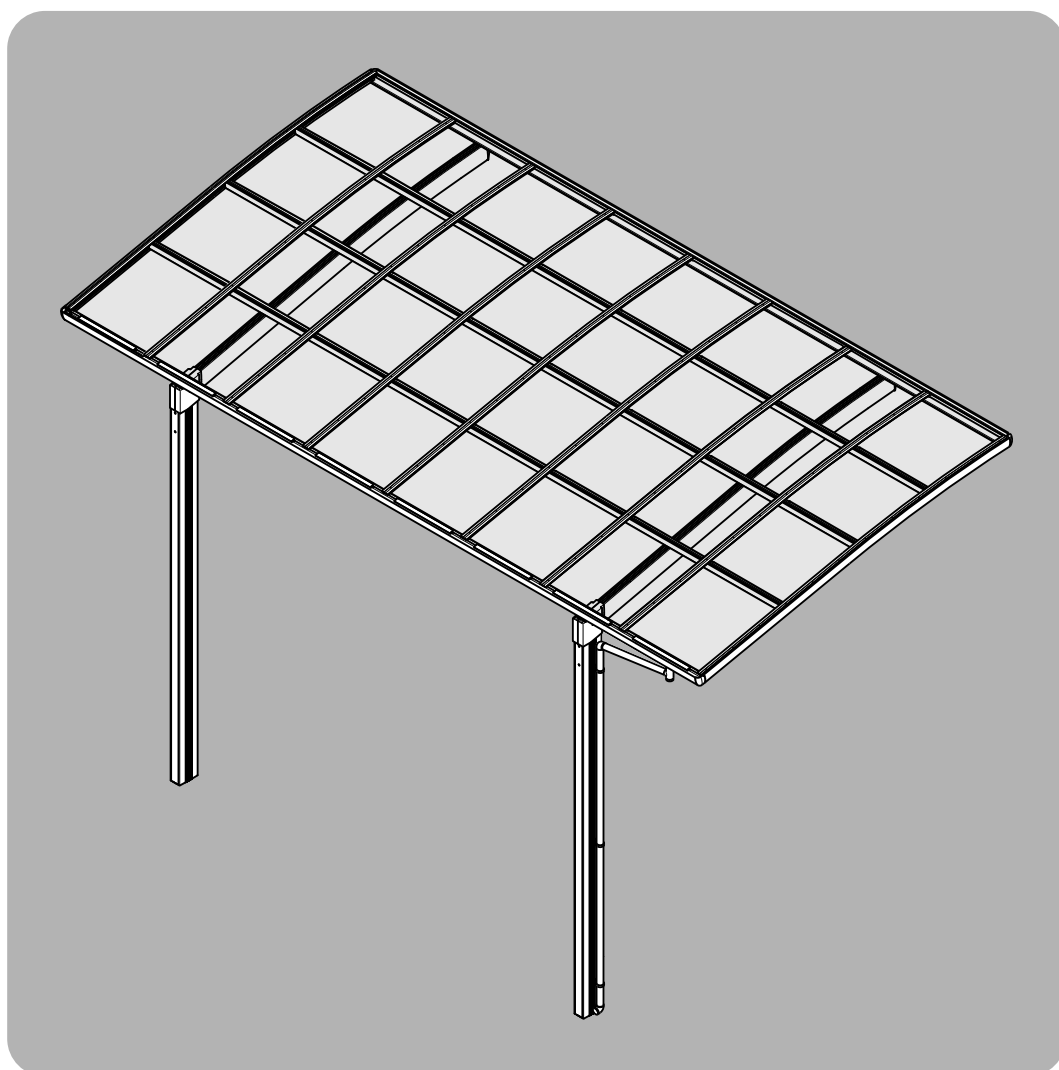


レグナスポーツシグマ レグナスポーツシグマ1500

取付け説明書



取付けにあたって

この説明書では、お客様の安全と製品を正しく施工していただくための、取付けについて、重要な内容を記載しております。

ご留意いただき、施工してください。

目次

■取付けされる方へのお願い	P1・2
■構造説明図	P3
■取付け順序	P4~14
●基本タイプの場合	P4~8
1.基礎の施工	P4
2.柱とはりの取付け	P4
3.前枠・母屋・後枠の取付け	P5
4.側枠・アーチの取付け	P6
5.屋根パネルの取付け	P6
6.側枠カバー・アーチカバーの取付け	P7
7.縦どいセットの取付け	P8
●M合掌の取付け	P9・10
1.基礎の施工	P9
2.本体の組立て	P9・10
●Y合掌の取付け	P10・11
1.基礎の施工	P10
2.本体の組立て	P11
●縦連棟・延長の取付け	P12~14
1.基礎の施工	P12
2.本体の組立て	P13
3.M合掌・Y合掌の縦連棟	P14
■納まり図	P15~18
■梱包明細書	P19・20

取付けされる方へのお願い

●この説明書は必ず、取付けされる方にお渡してください。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

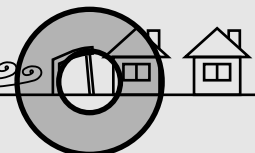
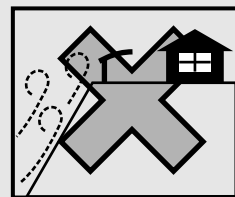
▲ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- ・レグナスポートシグマ（一般地域用900タイプ）は積雪（新雪）30cm以下、レグナスポートシグマ1500（積雪地域用1500タイプ）は積雪（新雪）50cm以下の地域用です。
- ・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。
- ・風当たりの強い場所に設置する場合や、サイドスクリーンを取付ける場合は、補助柱で製品の補強をした上、風にあおられないよう前枠を建物側に向けて設置してください。（丘陵地・田畑・野原・海岸沿い、又は風を妨げる物のない平地に隣接した場所など）



●部材の固定

- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

●基礎

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

▲ 注 意

● 施工

- ・ 指定以外の改造・変更（階段屋根・母屋への取付け・4周の囲いなど）をしないでください。
- ・ 必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

● シーリング処理

- ・ 指定の個所にコーキング材を充填してください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

● 絶縁処理

- ・ 亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

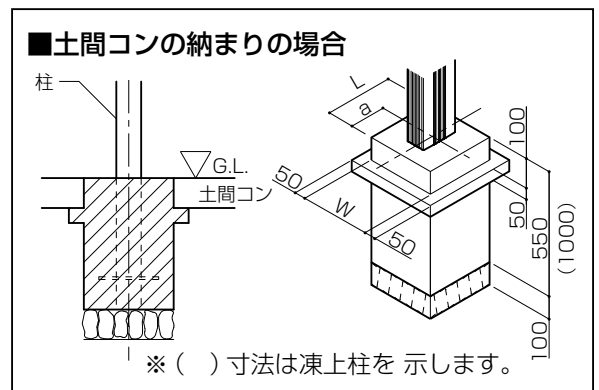
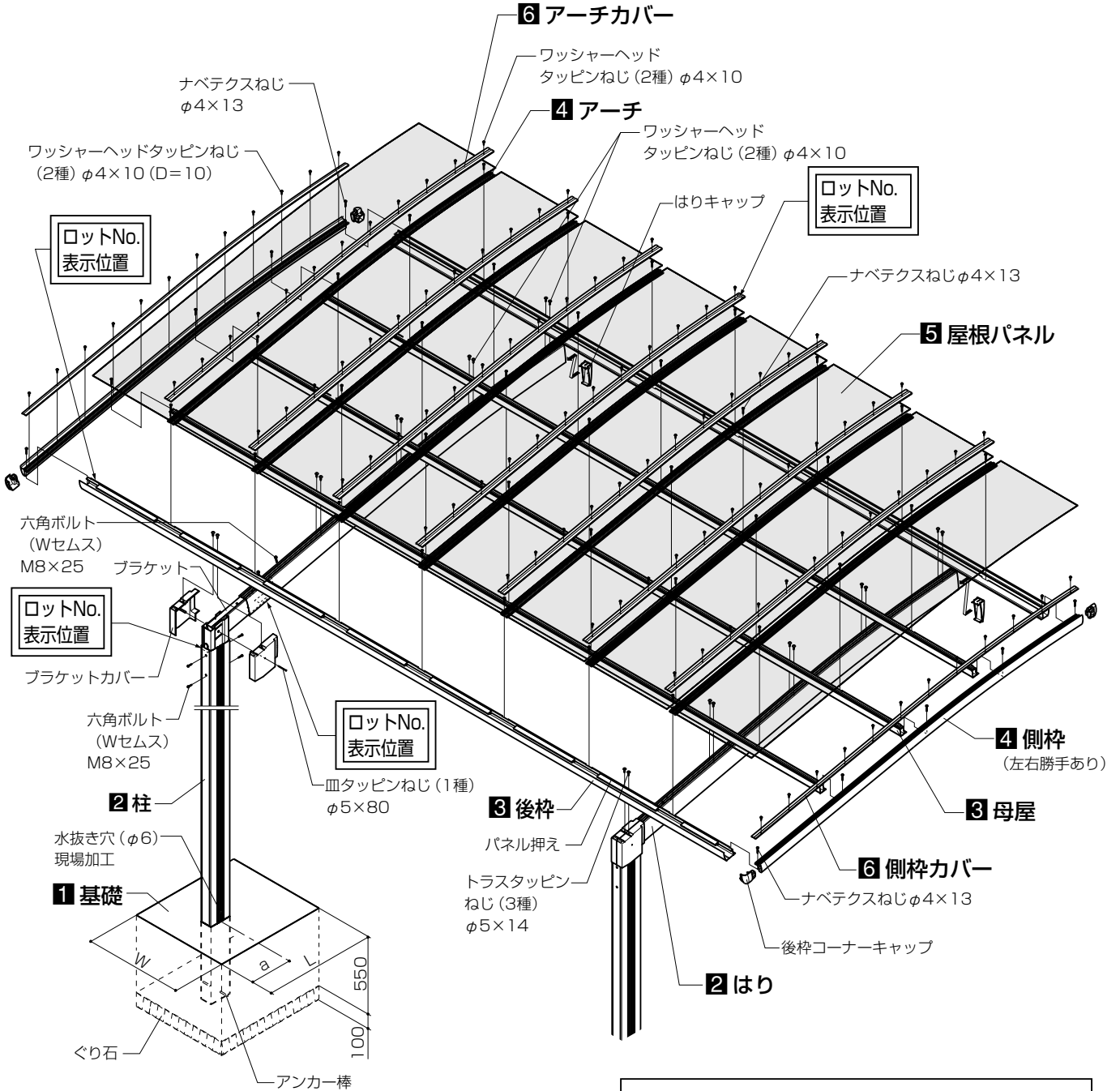
■ 取付け上のお願い

- 取付けは、専門業者の方が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。
- 屋根の上にものをのせないでください。

構造説明図

■構造説明図

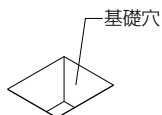
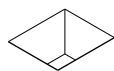
※本図はレグナスポートシグマ (5030サイズ) を示します。レグナスポートシグマ1500は柱3本になります。



取付け順序

■取付け順序 (基本タイプ)

1 基礎の施工



■取付け詳細 (基本タイプ)

1 基礎の施工

●柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。

■墨出し位置

※柱の移動は±100mm以内です。

※図の二点鎖線は屋根の投影図を示します。

※()内寸法は56サイズの場合を示します。

●レグナスポートシグマ

単位mm

サイズ呼称	d	dA	A
24	2394	2306	88
27	2693	2605	88
30	3009	2917	92

●レグナスポートシグマ1500

単位mm

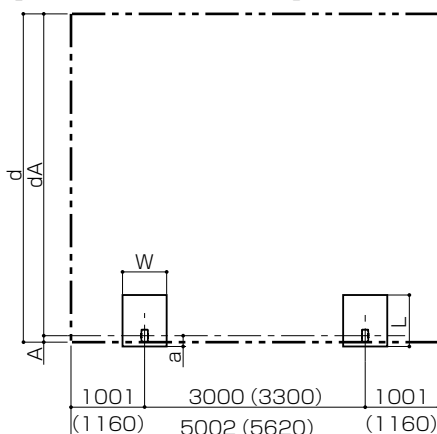
サイズ呼称	d	dA	A
24	2393	2298	95
27	2692	2597	95
30	3008	2908	100

●基礎寸法表

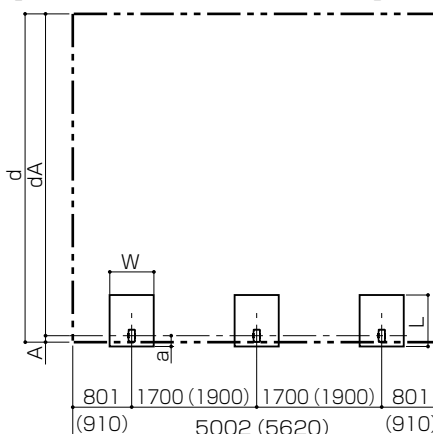
単位mm

サイズ呼称	レグナスポートシグマ						レグナスポートシグマ1500								
	土間コンなし			土間コン			土間コンなし			土間コン			凍上柱		
	L	W	a	L	W	a	L	W	a	L	W	a	L	W	a
24・27	900	700	300	600	400	300	900	800	300	700	400	300	400	300	200
30	1100	700	300	800	400	300	1000	800	300	800	400	300	400	300	200

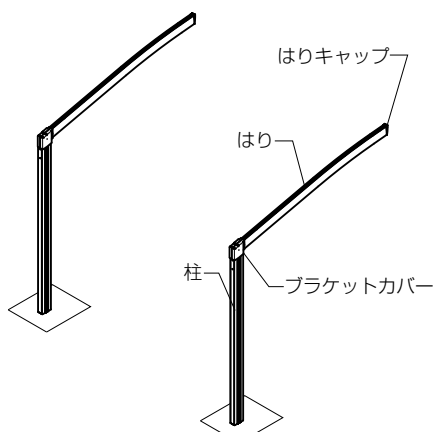
【レグナスポートシグマ】



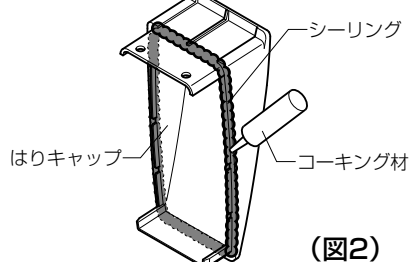
【レグナスポートシグマ1500】



2 柱とはりの取付け



■シーリング箇所



2 柱とはりの取付け

①柱にブラケット・アンカー棒を取付け、柱を建込みます。

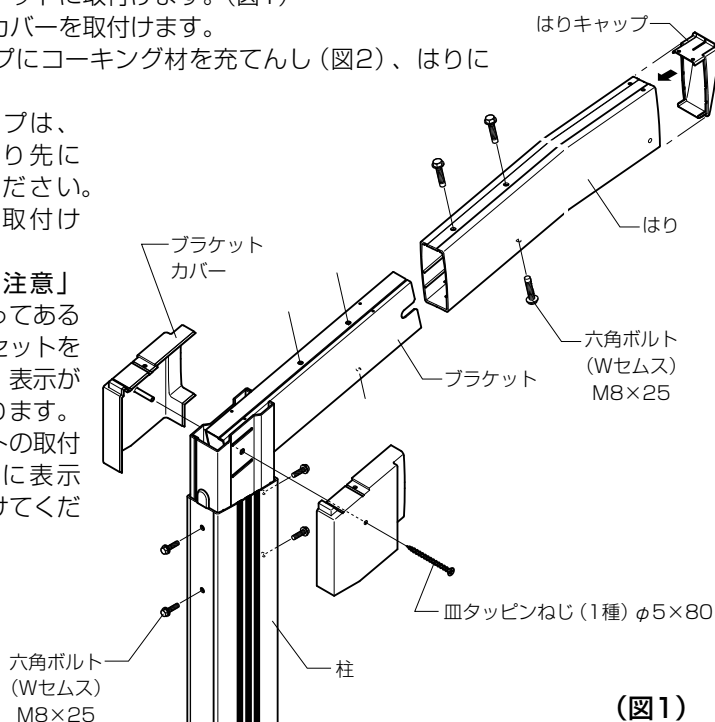
②はりをブラケットに取付けます。(図1)

③ブラケットカバーを取付けます。

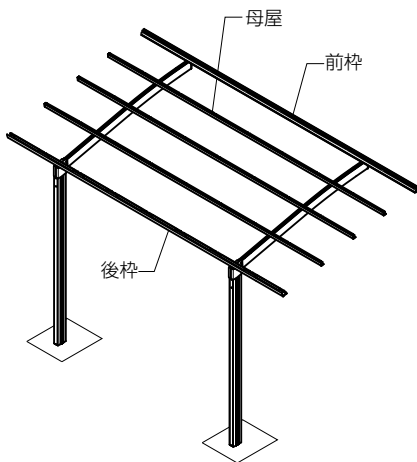
④はりキャップにコーキング材を充てんし(図2)、はりに取付けます。

※はりキャップは、必ず前枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。

※「使用上の注意」ラベルが張ってある柱に縦どいセットを取付けると、表示が見えなくなります。縦どいセットの取付けがない側に表示ラベルを向けてください。

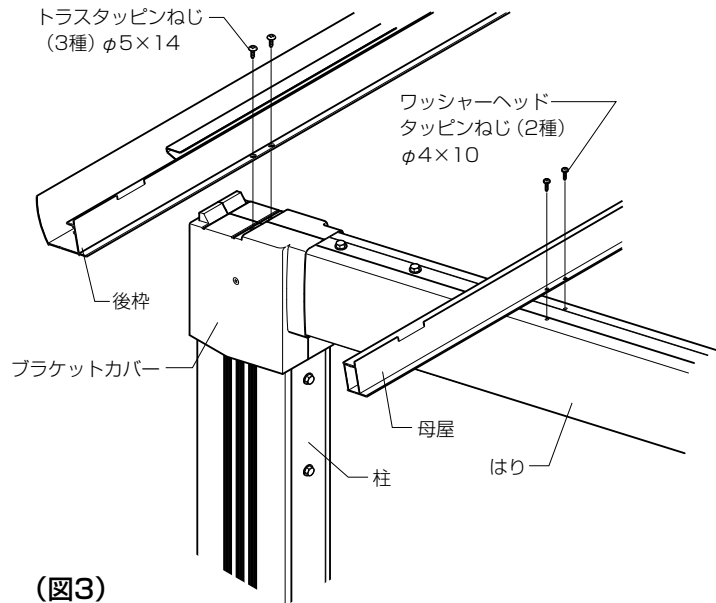


3 前枠・母屋・後枠の取付け



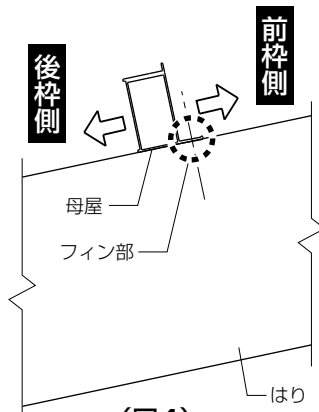
3 前枠・母屋・後枠の取付け

- ①後枠をブラケットカバーに取付けます。(図3)
 ※後枠には標準タイプ他に積雪後枠タイプ、落雪後枠タイプの3種類があります。(図6)
 ※1500タイプの後枠には、積雪タイプと落雪タイプの2種類があります。(図6)
 ②前枠側にフィン部を向け、母屋をはりに取付けます。(図4)
 ③前枠をはりに取付けます。(図5)
 ※柱を移動した場合は、前枠・後枠・母屋をはりに合わせて、後枠はφ5.5、前枠・母屋はφ4.5の穴加工を行ってください。
 ※既存の加工穴には穴ふさぎシールを張ってください。

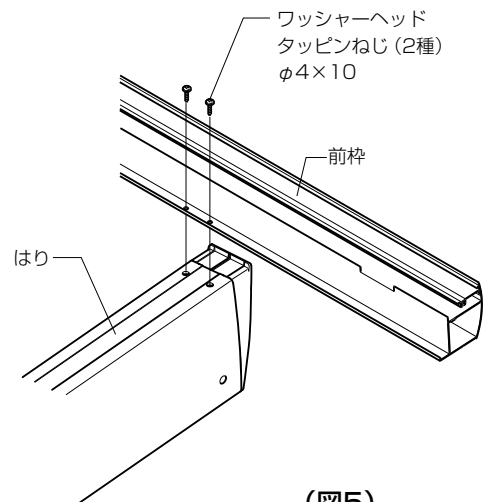


(図3)

※前枠側に必ずフィン部を向けてください。

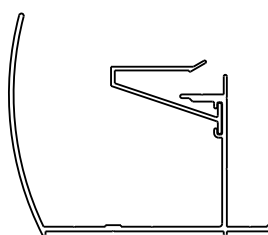


(図4)

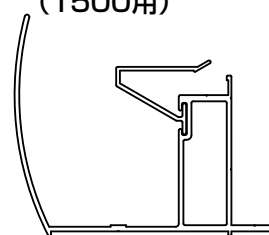


(図5)

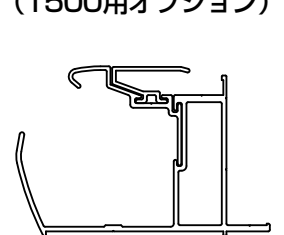
●後枠



●積雪後枠
(1500用)

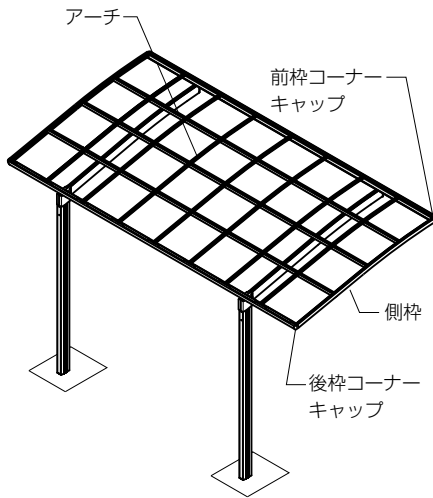


●落雪後枠
(1500用オプション)



(図6)

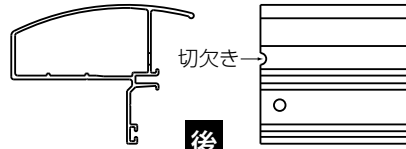
4 側枠・アーチの取付け



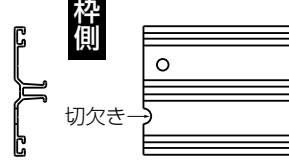
4 側枠・アーチの取付け

- ①前・後枠コーナーキャップにコーキング材を充てんし(図7)、側枠に取付けます。
※側枠には左右があります。切欠きが入っている方を後枠側にしてください。(図8)
- ②前・後枠・母屋に側枠を取付けます。
- ③アーチの前後を確認し(図8)、取付けます。(図9)
- ④屋根枠周りの対角・水平出しおよび柱の垂直出しをします。

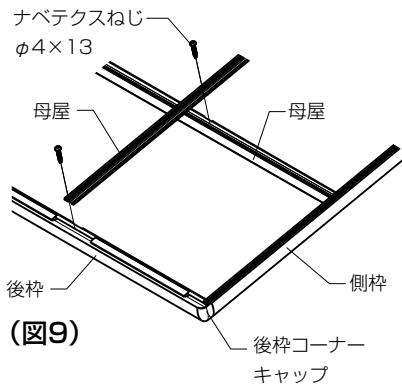
●側枠



●アーチ



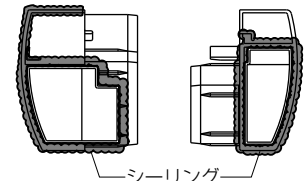
(図8)



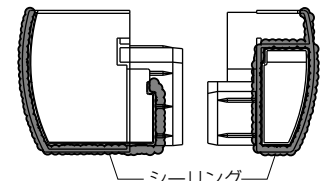
(図9)

■シーリング箇所(図7)

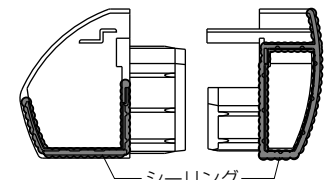
●前枠コーナーキャップ



●後枠コーナーキャップ



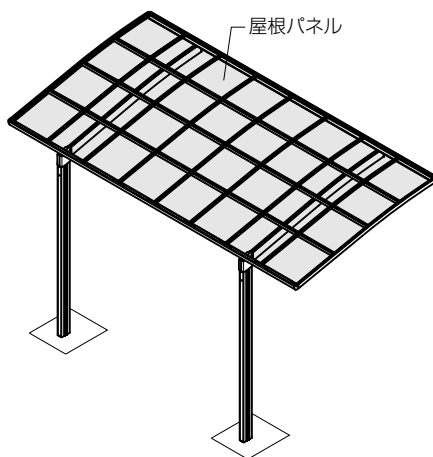
●落雪後枠コーナーキャップ



・お願い

※前・後枠、母屋には加工穴がありません。側枠・アーチ側の穴に合わせ、ナベテクスねじφ4×13で止めてください。

5 屋根パネルの取付け



5 屋根パネルの取付け

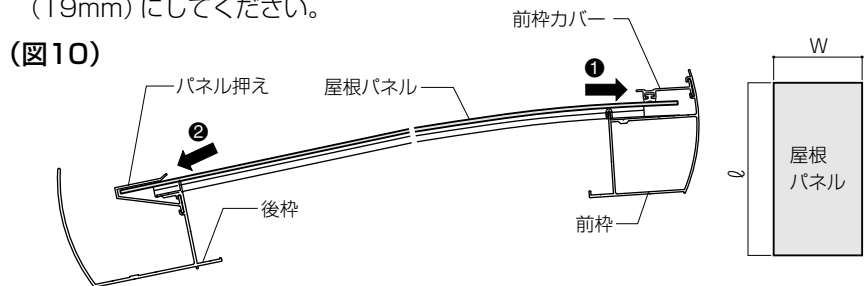
- 屋根パネルを前枠カバーに差込み、パネル押えに差込んでください。
- ※屋根パネルは後枠側に突出してください。(図10・11)
- ※アーチ部のみみみ寸法は、左右均等(19mm)にしてください。

■屋根パネル寸法表

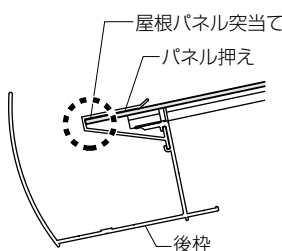
サイズ呼称	ℓ	W
24	2388	606
27	2694	
30	3018	

単位mm

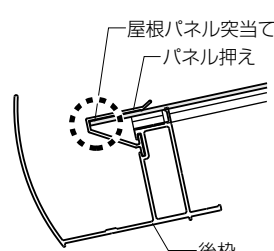
(図10)



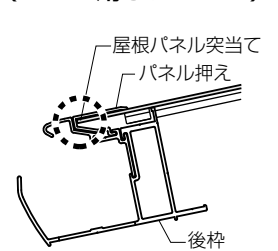
●後枠



●積雪後枠(1500用)

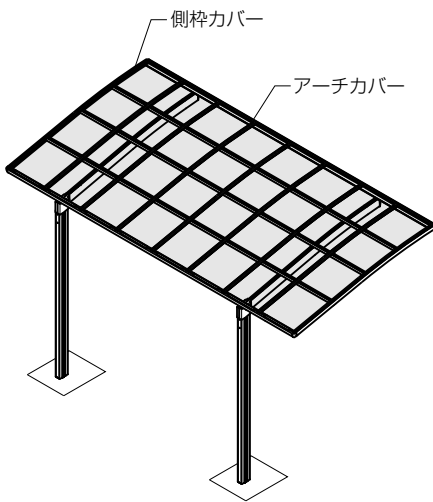


●落雪後枠(1500用オプション)



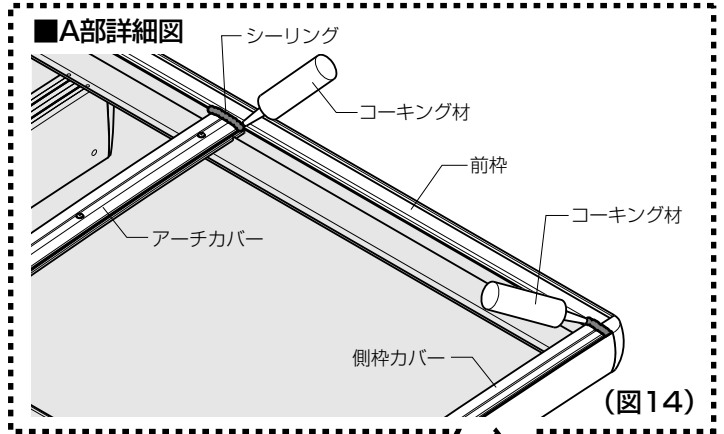
(図11)

6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

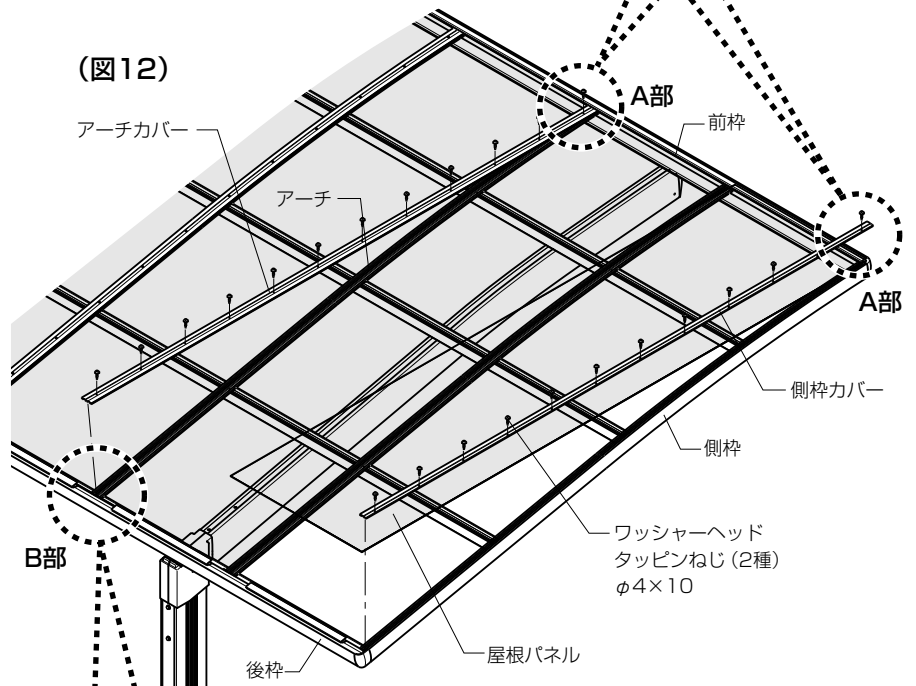


6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

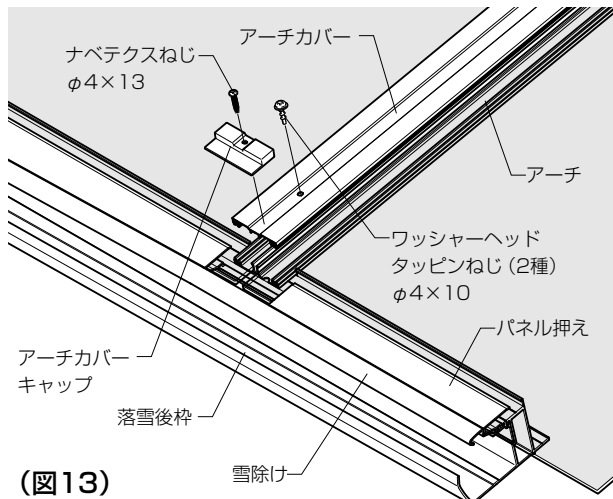
- ①アーチカバー・側枠カバーを前枠に突当てます。
- ②前枠側から屋根パネルにねじ止めします。(図12)
※アーチとかみ合っていることを確認してください。
※落雪仕様の場合、アーチカバーにアーチカバーキャップをねじ止めしてください(図13)
- ③側枠カバー、アーチカバーと前枠との間にコーキング材を充てんします。(図14)



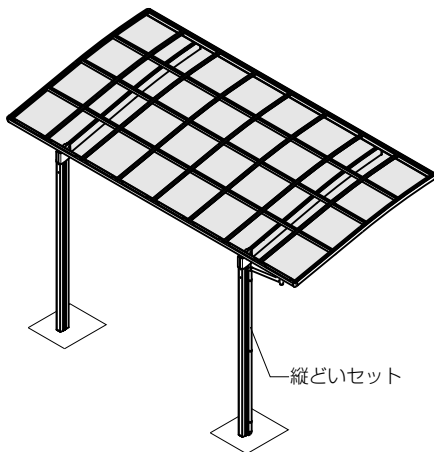
(図12)



■B部詳細図 落雪仕様の場合

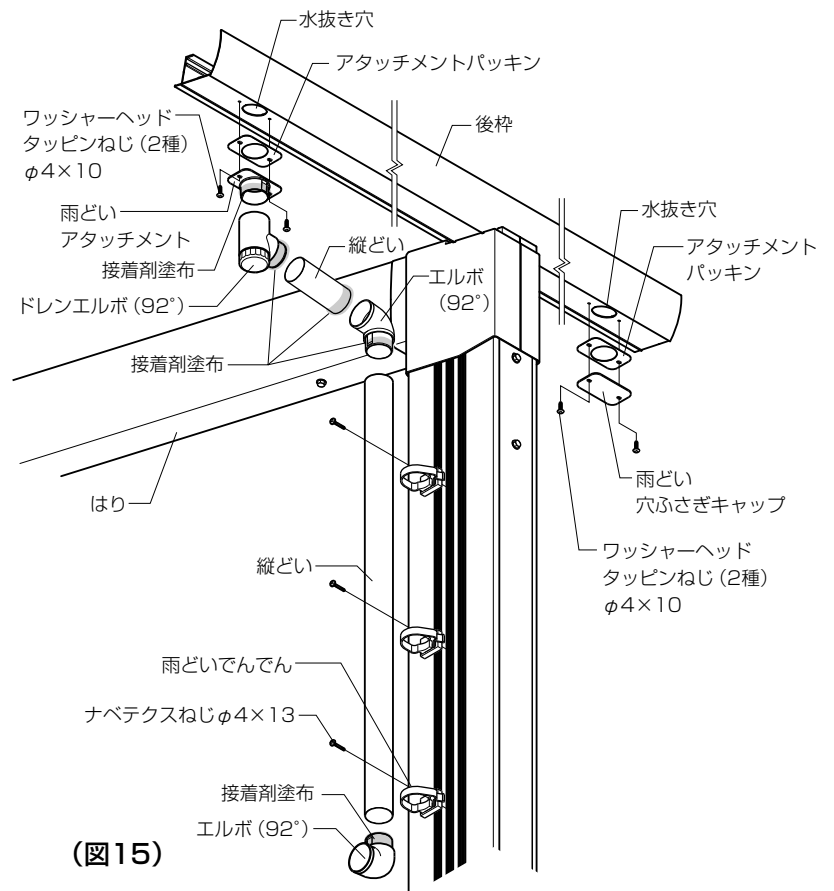


7 縦どいセットの取付け



7 縦どいセットの取付け

- ①後枠両端にある水抜き穴のうち、片方に縦どいセットを取付けます。(図15)
- ②もう一方の穴に雨どいアタッチメント(穴ふさぎ)を取付けます。



(図15)

■M合掌の取付け

1 基礎の施工

- 柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。
- ※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

■墨出し位置

- ※柱の移動は±100mm以内です。
- ※図の二点鎖線は屋根の投影図を示します。
- ※()内寸法は56サイズの場合を示します。

●レグナスポートシグマ

単位mm

サイズ呼称	d	dA	A
24-24	4804	4628	88
27-27	5402	5226	88
30-30	6043	5858	92.5

●レグナスポートシグマ1500

単位mm

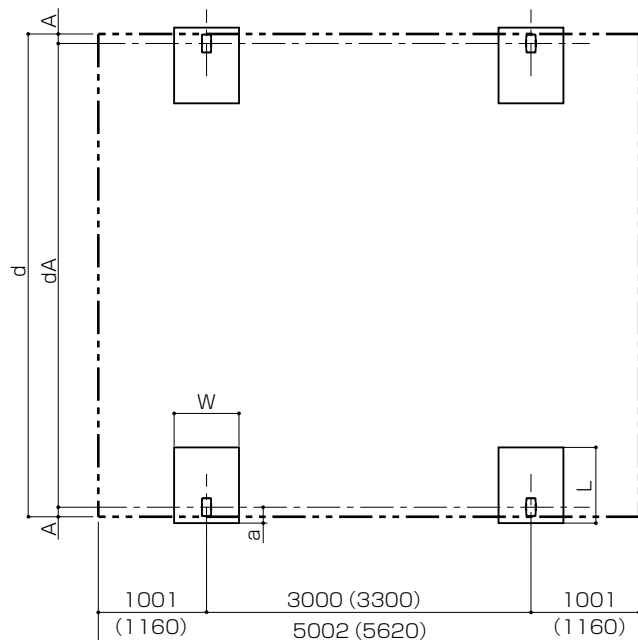
サイズ呼称	d	dA	A
24-24	4804	4613	95.5
27-27	5402	5211	95.5
30-30	6043	5843	100

●基礎寸法表

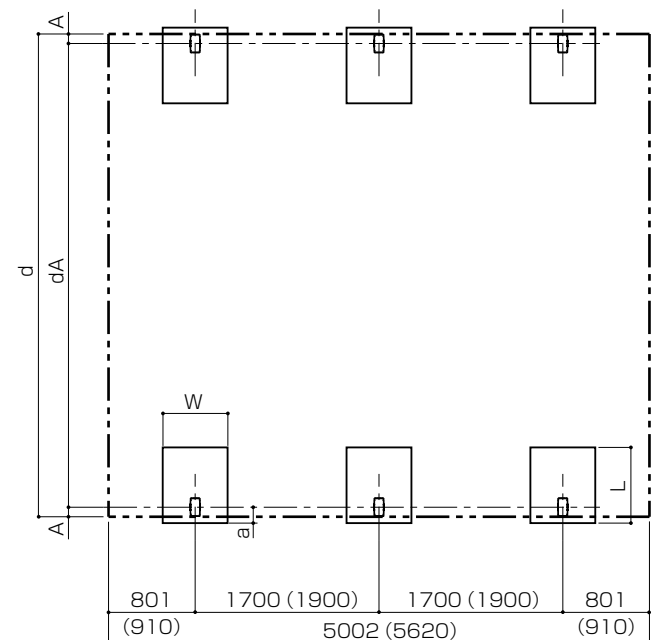
単位mm

サイズ呼称	レグナスポートシグマ						レグナスポートシグマ1500								
	土間コンなし			土間コン			土間コンなし			土間コン			凍上柱		
	L	W	a	L	W	a	L	W	a	L	W	a	L	W	a
24・27	900	700	300	600	400	300	900	800	300	700	400	300	400	300	200
30	1100	700	300	800	400	300	1000	800	300	800	400	300	400	300	200

【レグナスポートシグマ】

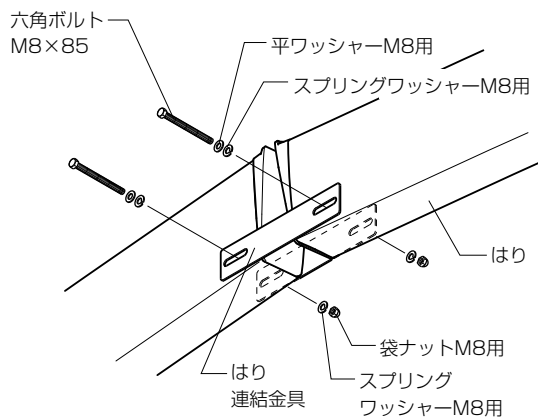


【レグナスポートシグマ1500】

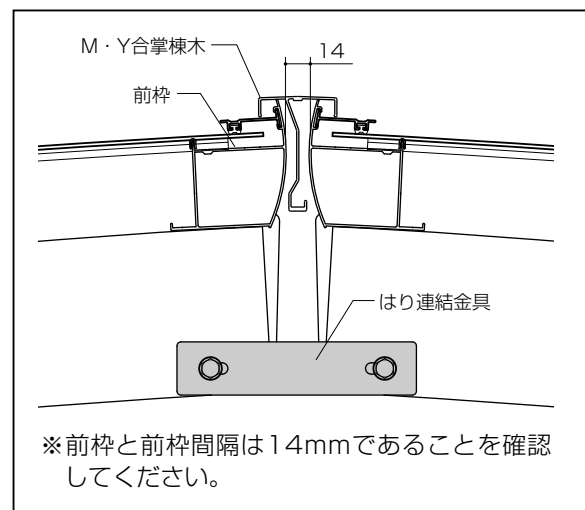


2 本体の組立て

- ①柱・はりを組立てて建込み、はりのプッシュボタンを外した後、はりとはりをはり連結金具で接続します。(図1)



(図1)

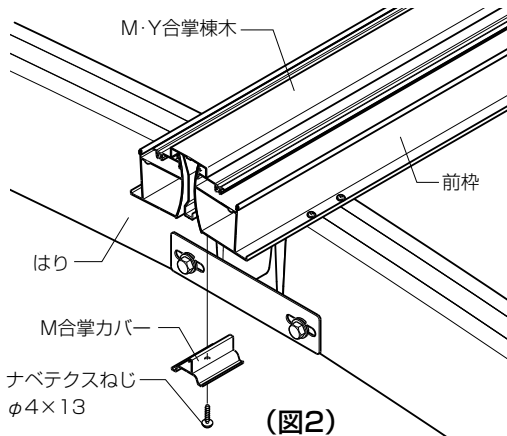


②M・Y合掌棟木を前枠と前枠の間にのせ、M合掌カバーで固定します。(図2)

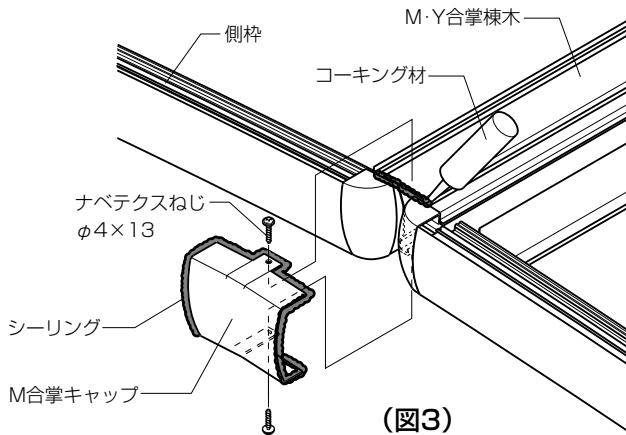
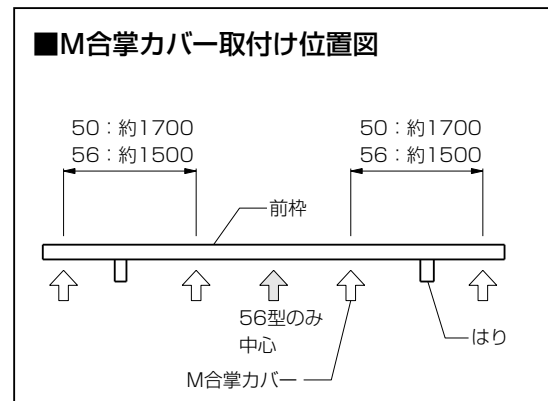
③M合掌キャップを取付けます。(図3)

※M合掌部以外の取付けについては、基本タイプを参照してください。

※基準となる位置からの柱長さを同じにしてください。合掌棟木に水がたまり、漏水するおそれがあります。(図4)

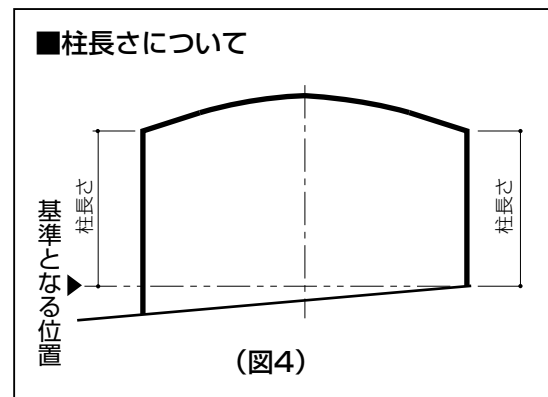


(図2)



(図3)

※キャップ固定後、周りにシーリングしてください。



(図4)

■Y合掌の取付け

1 基礎の施工

●柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。

※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

■墨出し位置

※柱の移動は±100mm以内です。

※図の二点鎖線は屋根の投影図を示します。

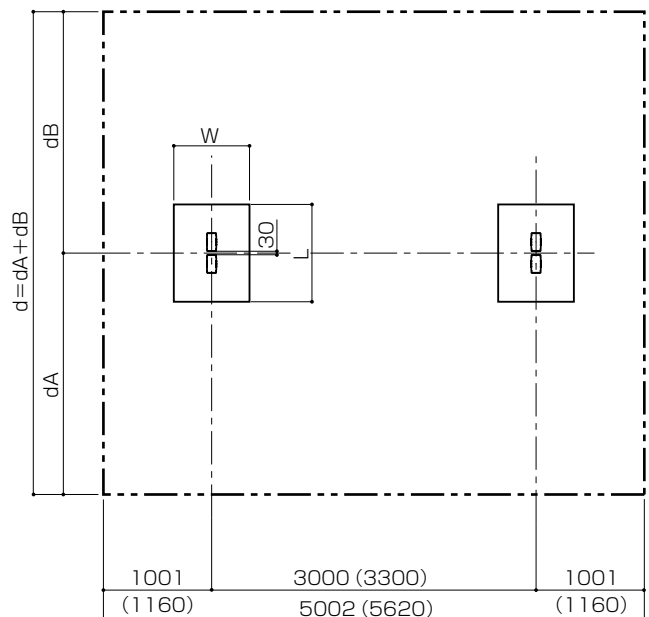
※()内寸法は56サイズの場合を示します。

●レグナスポートシグマ

単位mm

サイズ呼称	dA・dB	土間コンなし		土間コン	
		W	L	W	L
24	2406	700	900	300	700
27	2705	700	900	300	700
30	3021	700	1110	400	800

【レグナスポートシグマ】



2 本体の組立て

①柱にブラケットを差込み、柱前面のみ固定してください。

②合掌面側のボルトを軽く締め、すき間に柱連結金具を差込み固定してください。(柱と柱のすき間は30mmです。)(図5)

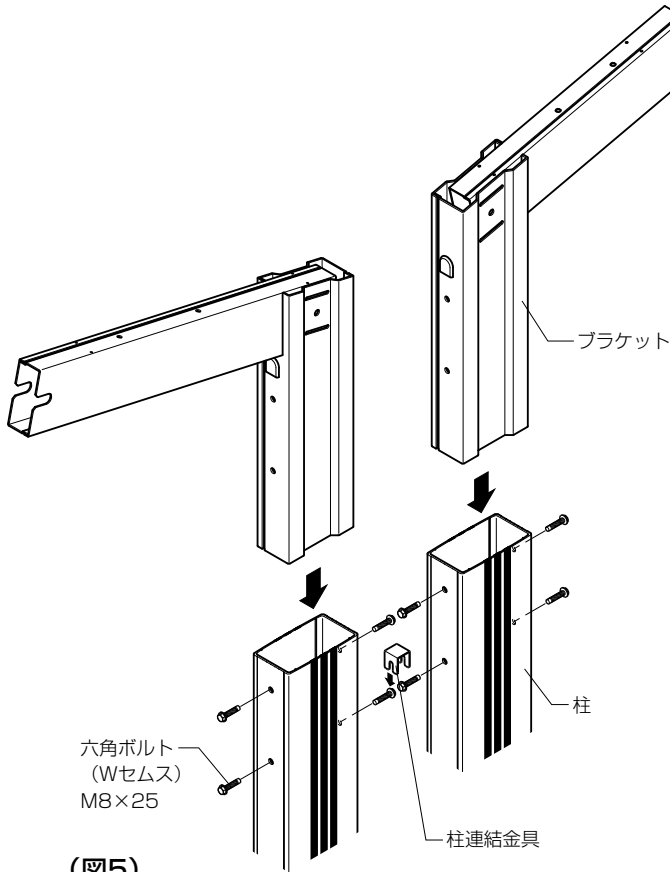
※柱の上面は同一高さにしてください。

※柱連結金具は、下側のボルトに止めてください。

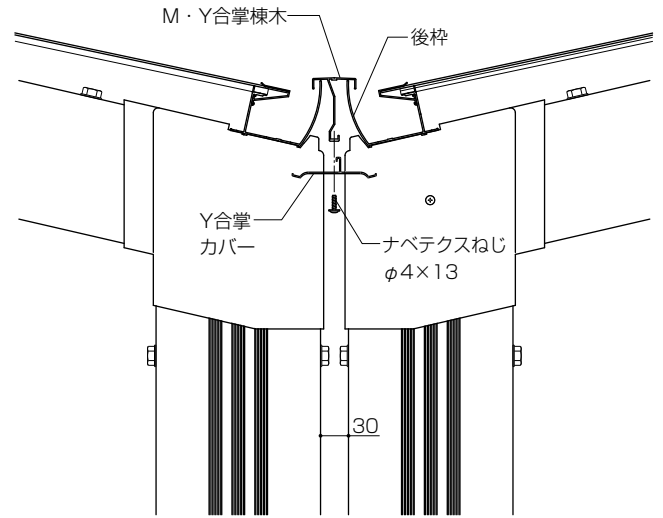
③M・Y合掌棟木を後枠の間にのせ、Y合掌カバーで固定します。(図6)

④Y合掌キャップを取付けます。(図7)

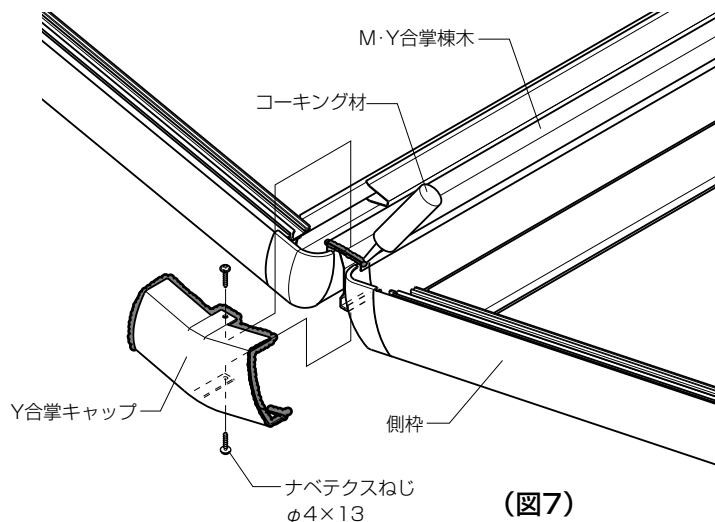
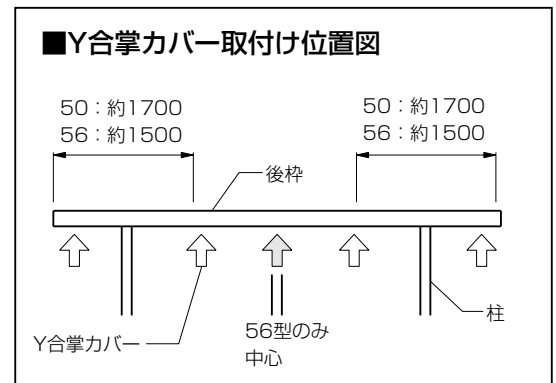
※Y合掌部以外の取付けについては、基本タイプを参照してください。



(図5)



(図6)



(図7)

※キャップ固定後、周りにシーリングしてください。

■縦連棟・延長の取付け

1 基礎の施工

- 柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。
- ※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

■墨出し位置

- ※柱の移動は±100mm以内です。
- ※図の二点鎖線は屋根の投影図を示します。
- ※()内寸法は56サイズの場合を示します。

●レグナスポートシグマ

単位mm

サイズ呼称	d	dA	A
24	2394	2306	88
27	2693	2605	88
30	3009	2917	92

単位mm

サイズ呼称	B	C	D	E
50・50型	1944	1001	1001	9946
50・56型	2103	1001	1160	10564
56・56型	2262	1160	1160	11182

●レグナスポートシグマ1500

単位mm

サイズ呼称	d	dA	dA
24	2393	2298	95
27	2692	2597	95
30	3008	2908	100

単位mm

サイズ呼称	B	C	D	E
50・50型	1544	801	801	9946
50・56型	1653	801	910	10564
56・56型	1762	910	910	11182

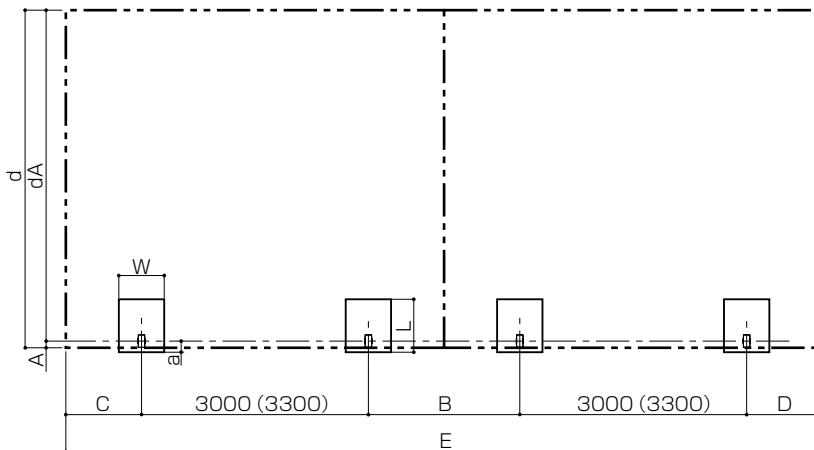
●基礎寸法表

単位mm

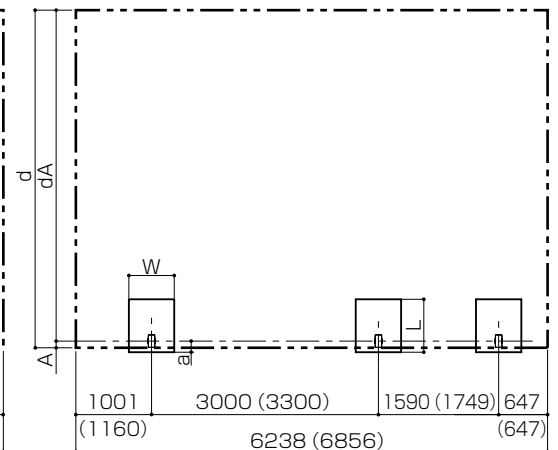
サイズ呼称	レグナスポートシグマ						レグナスポートシグマ1500								
	土間コンなし			土間コン			土間コンなし			土間コン			凍上柱		
	L	W	a	L	W	a	L	W	a	L	W	a	L	W	a
24・27	900	700	300	600	400	300	900	800	300	700	400	300	400	300	200
30	1100	700	300	800	400	300	1000	800	300	800	400	300	400	300	200

【レグナスポートシグマ】

●縦連棟

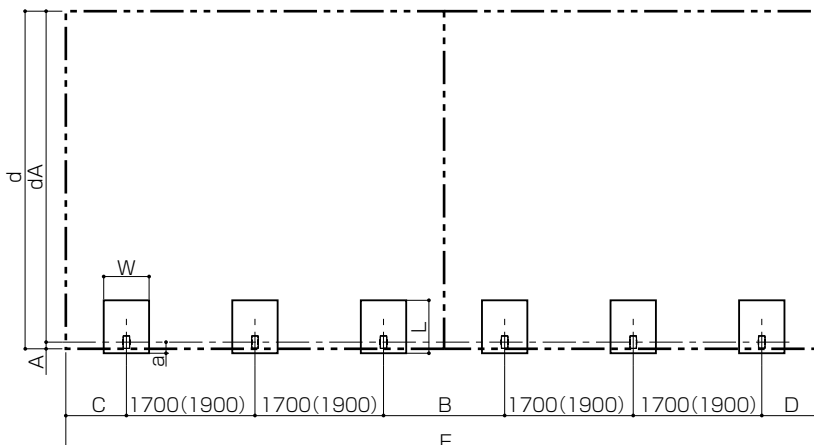


●延長

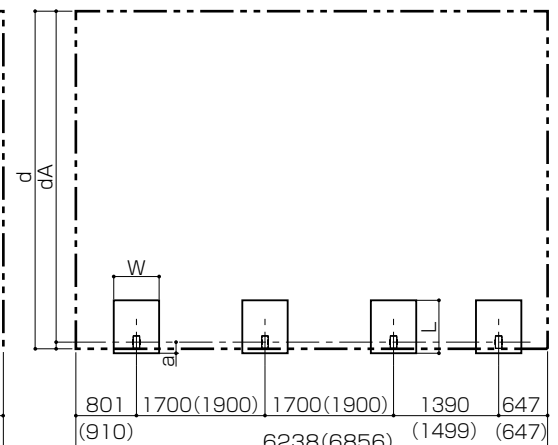


【レグナスポートシグマ1500】

●縦連棟



●延長



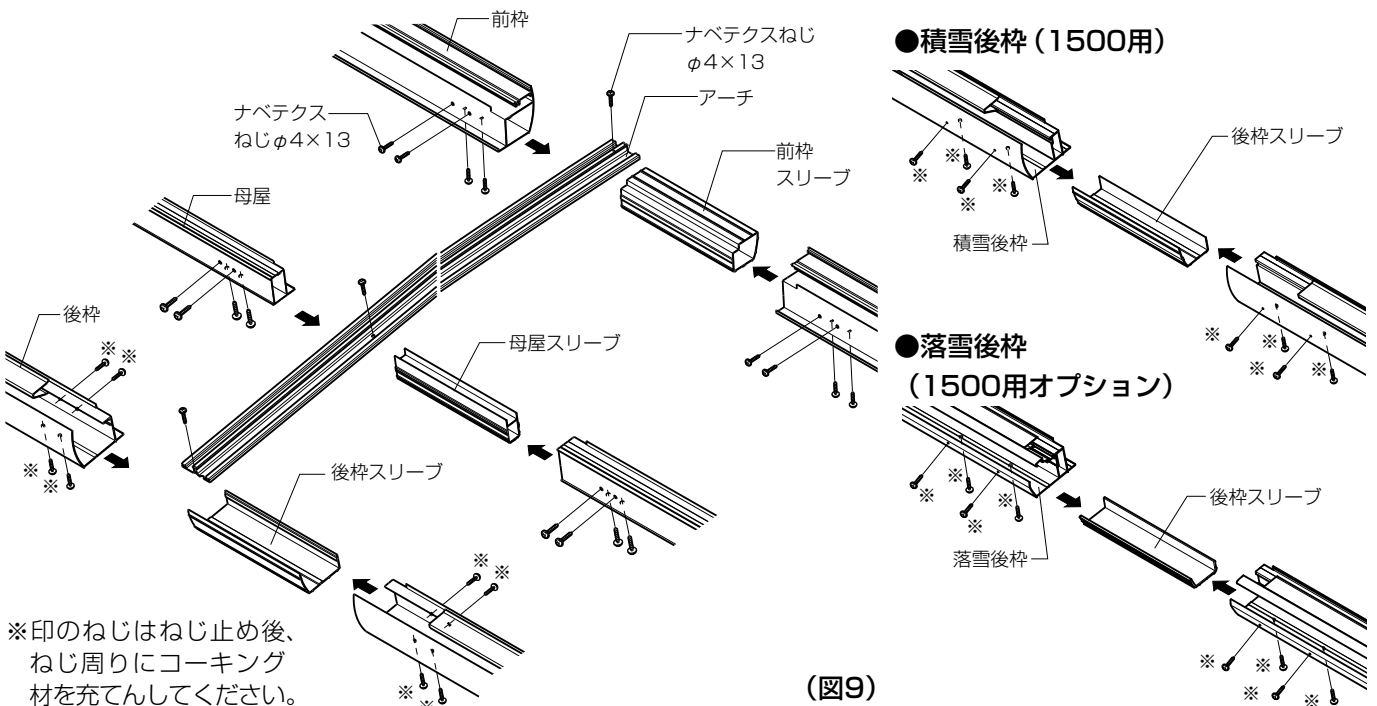
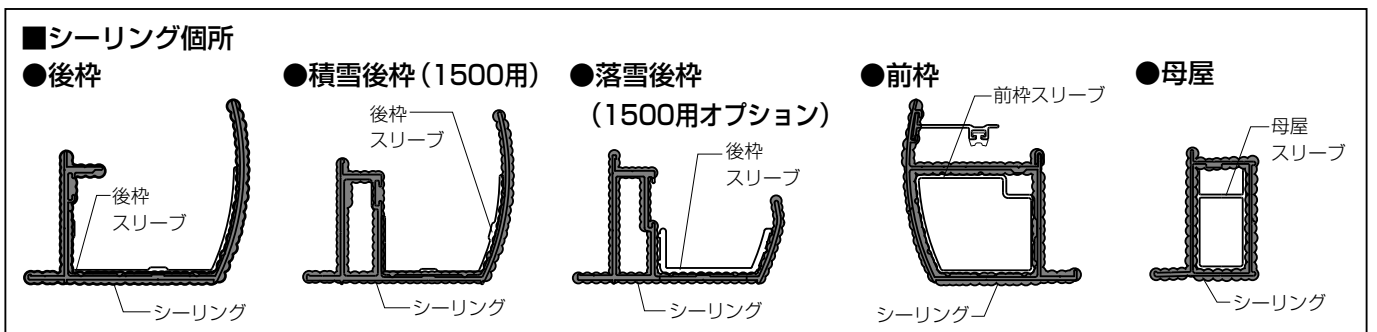
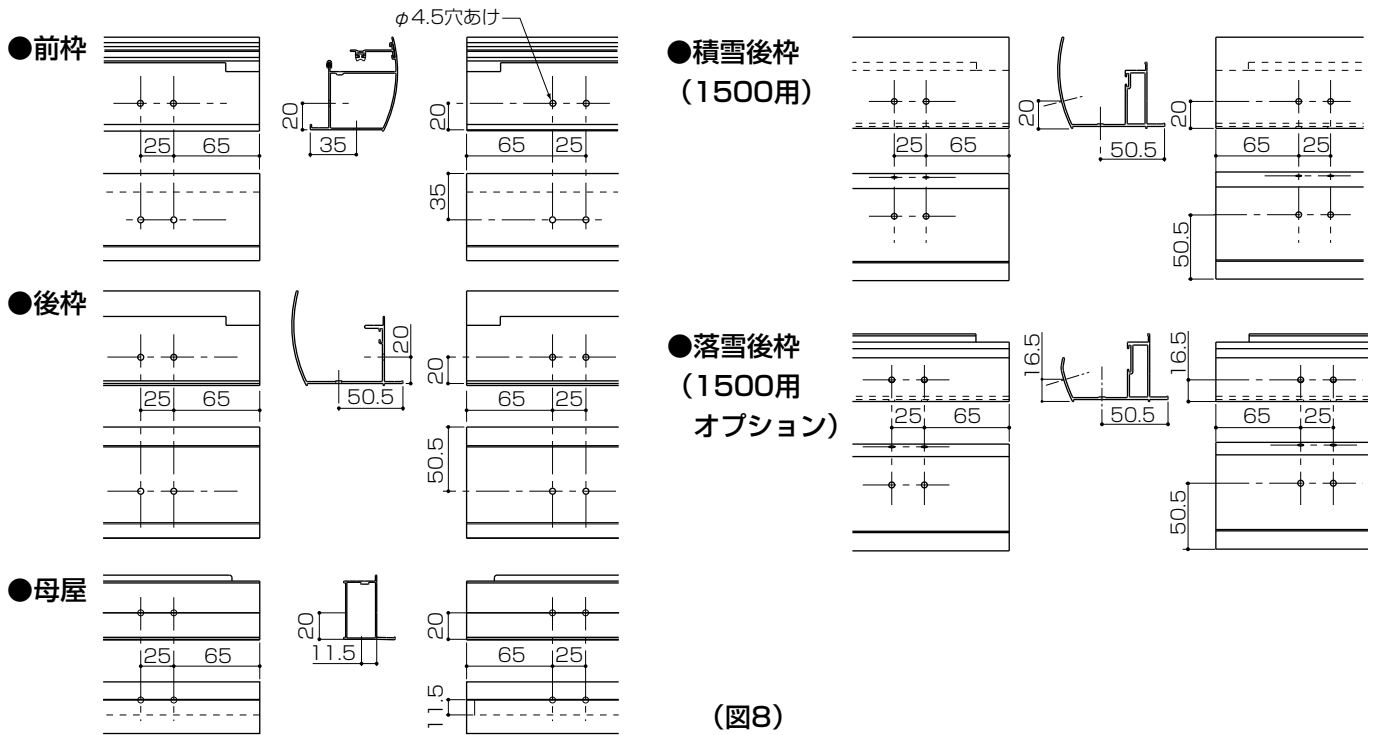
2 本体の組立て

①組立て前に、前枠・母屋・後枠の連棟側を現場加工してください。(図8)

②連棟部分を組立てます。(図9)

※連棟部分にコーキング材を充てんし、連棟スリーブ・前枠・母屋・後枠をそれぞれ接続します。

※連棟部分以外の組立ては、基本タイプを参照してください。

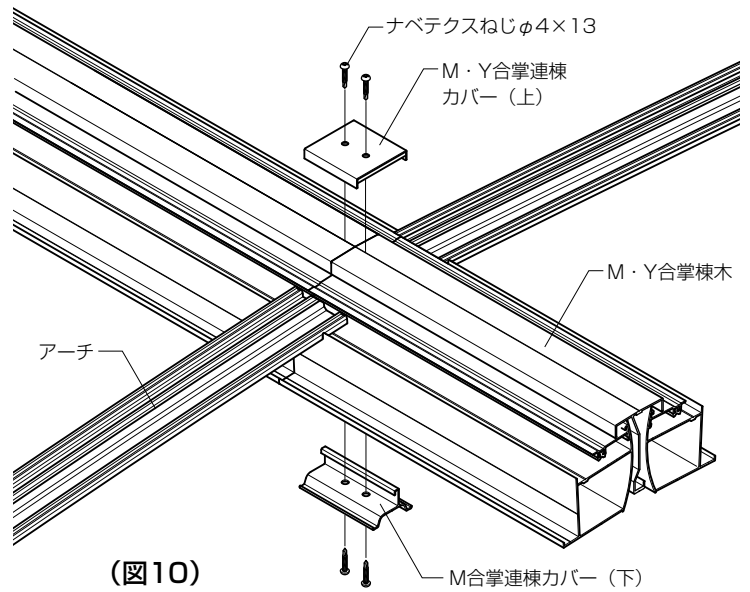
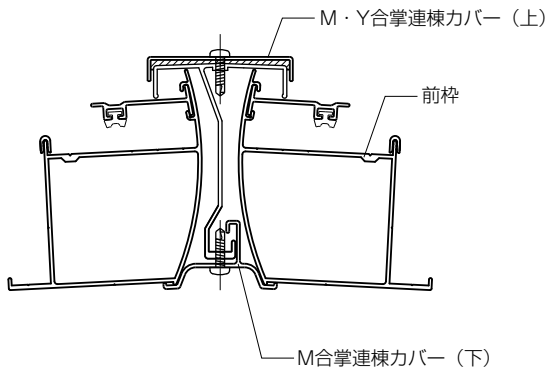


3 M合掌・Y合掌の縦連棟

●M・Y合掌の棟木の接続部に、M・Y合掌縦連棟カバー(上)、(下)を取付けます。(図10・11)

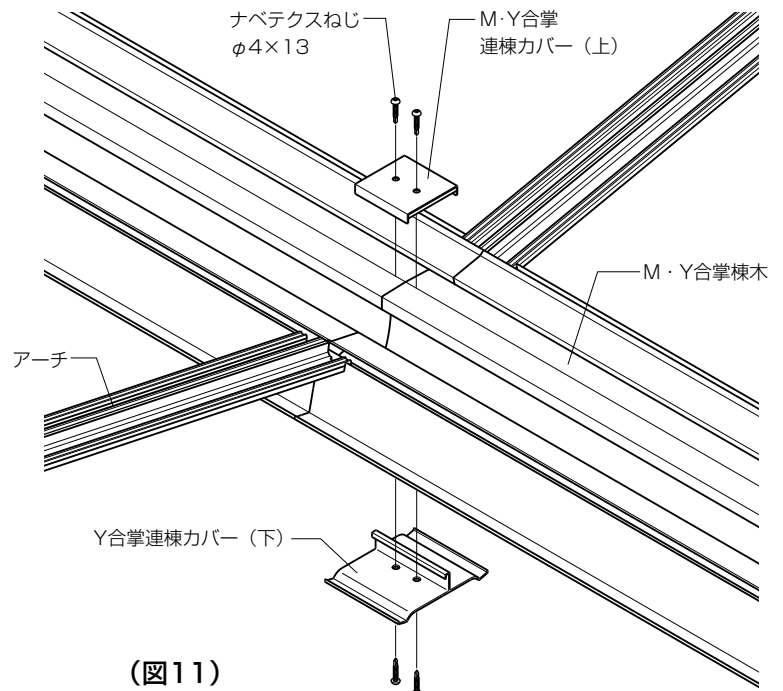
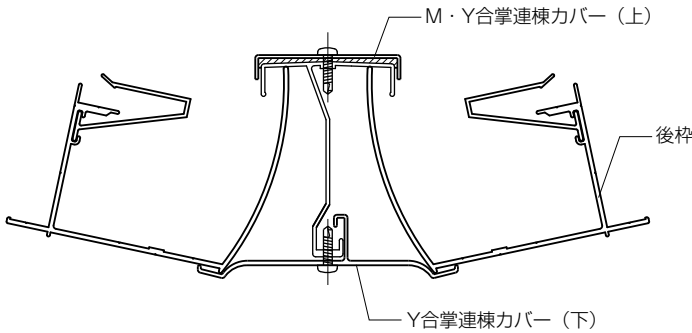
※連棟部以外の取付けは、M合掌・Y合掌の取付けを参照してください。

■M合掌縦連棟



(図10)

■Y合掌縦連棟



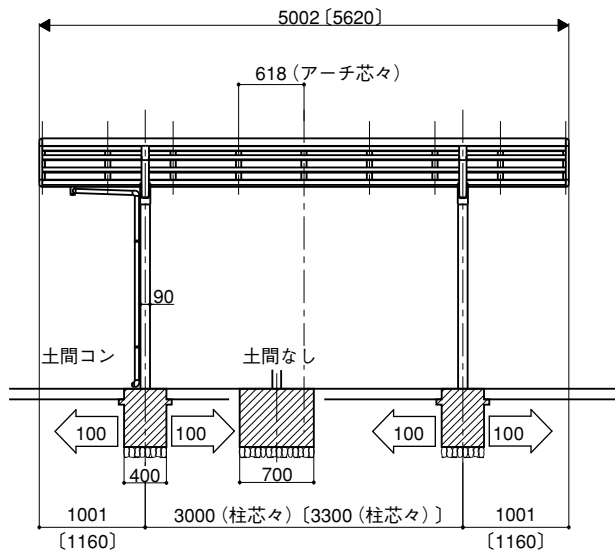
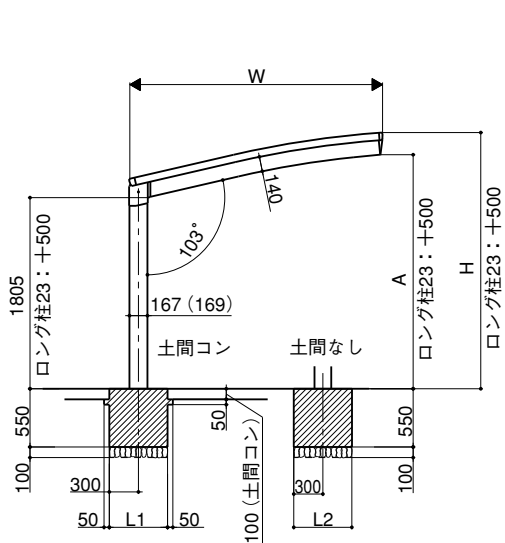
(図11)

納まり図

■納まり図

■基本タイプ

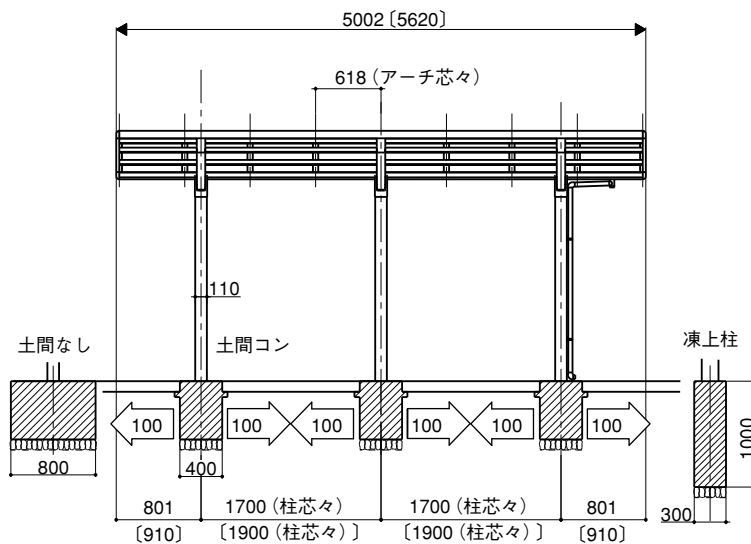
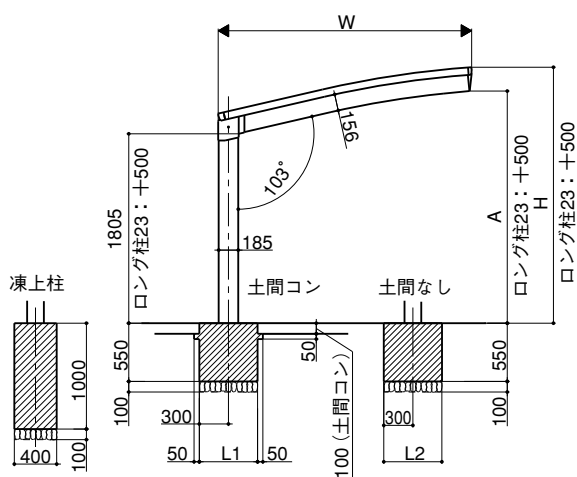
●レグナスポートシグマ



	W	H	A	L1	L2
24型	2394	2422	2208	600	900
27型	2693	2491	2278	600	900
30型	3009	2564	2351	800	1100

※56サイズは〔 〕に示します。
 ※ロング柱28は+1000。
 ※()内は27・30型を示します。

●レグナスポートシグマ1500

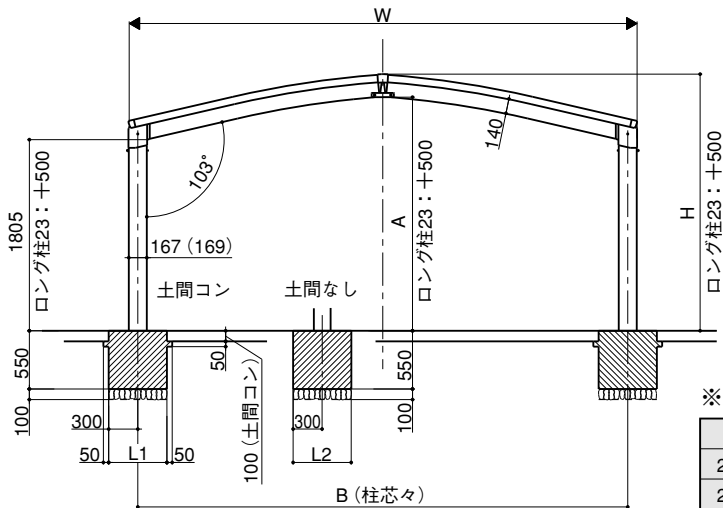


	W	H	A	L1	L2
24型	2393	2435	2206	700	900
27型	2692	2504	2275	700	900
30型	3008	2577	2348	800	1000

※56サイズは〔 〕に示します。
 ※ロング柱28は+1000。
 ※凍上標準柱は+50。
 ※凍上柱は土間コン共通。

■M合掌

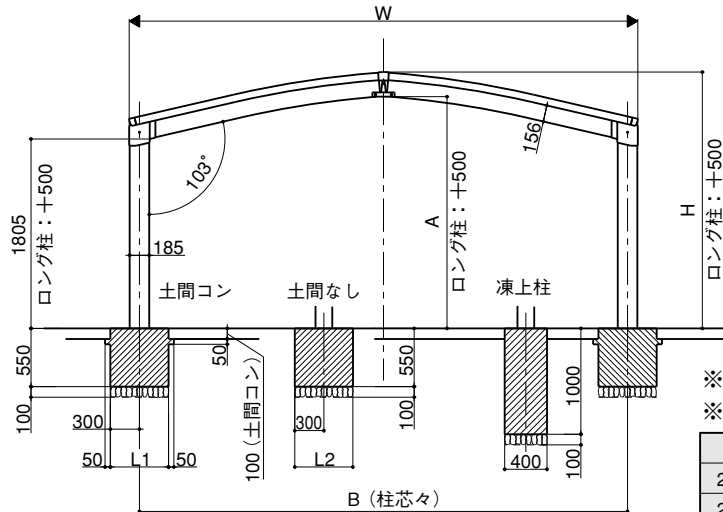
●レグナスポートシグマ



※()内は27・30型を示します。

	W	H	A	B	L1	L2
24・24型	4804	2426	2204	4628	600	900
27・27型	5402	2495	2274	5226	600	900
30・30型	6034	2568	2347	5858	800	1100

●レグナスポートシグマ1500



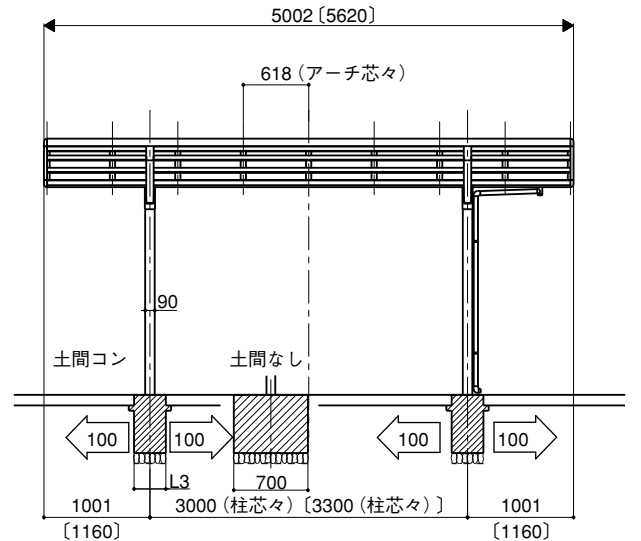
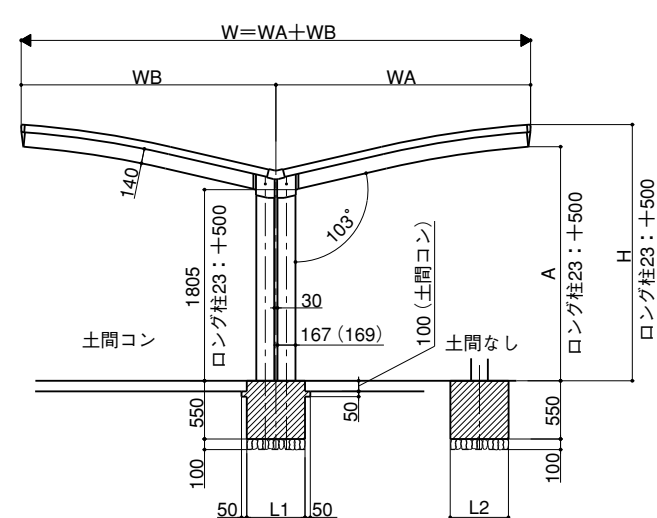
※リング柱28は+1000。

※凍上標準柱は+50。

	W	H	A	B	L1	L2
24・24型	4804	2439	2202	4613	700	900
27・27型	5402	2508	2271	5211	700	900
30・30型	6034	2581	2344	5843	800	1000

■Y合掌

●レグナスポートシグマ



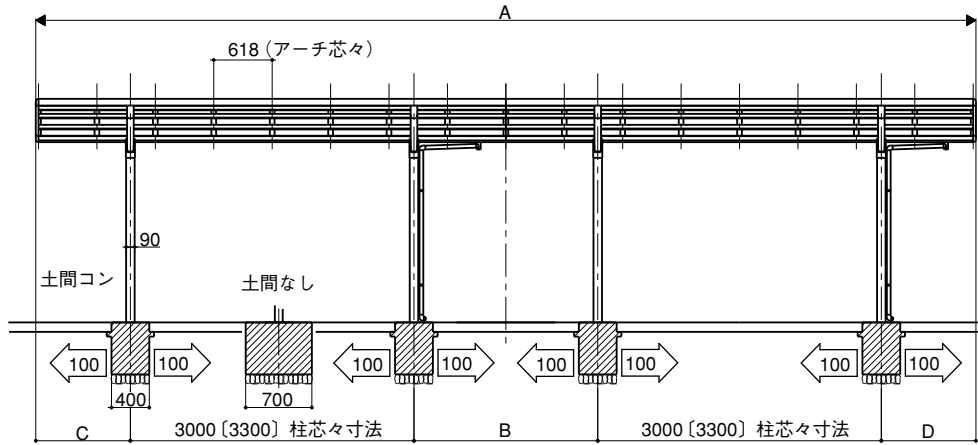
	WA、WB	H	A	L1	L2	L3
24型	2406	2422	2208	700	900	300
27型	2705	2491	2278	700	900	300
30型	3021	2564	2351	800	1100	400

※56サイズは〔 〕に示します。

※()内は27・30型を示します。

■縦連棟

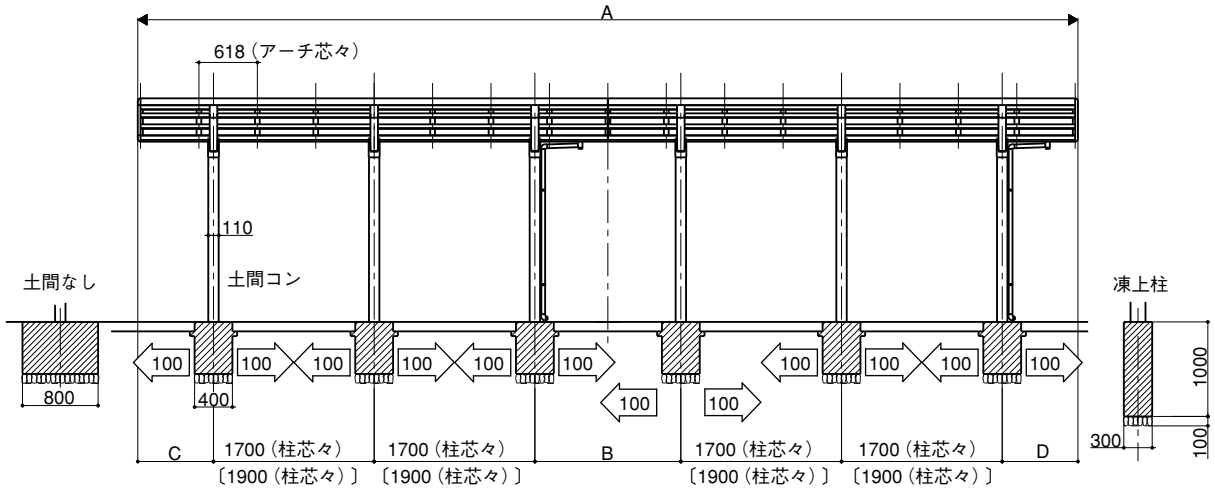
●レグナスポートシグマ



	A	B	C	D
50・50型	9946	1944	1001	1001
50・56型	10564	2103	1001	1160
56・56型	11182	2262	1160	1160

※56サイズは〔 〕に示します。
※ B寸法は連棟部。

●レグナスポートシグマ1500

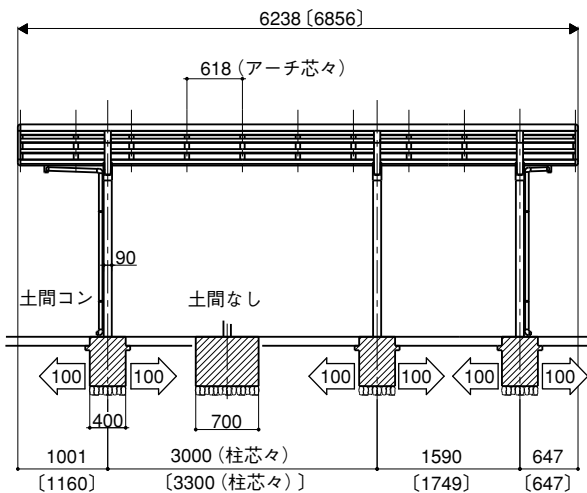


	A	B	C	D
50・50型	9946	1544	801	801
50・56型	10564	1653	801	910
56・56型	11182	1762	910	910

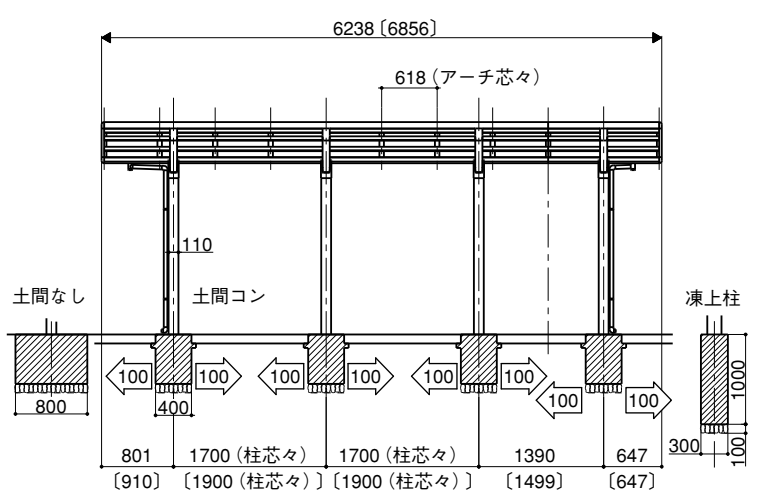
※56サイズは〔 〕に示します。
※ B寸法は連棟部。

■延長

●レグナスポートシグマ



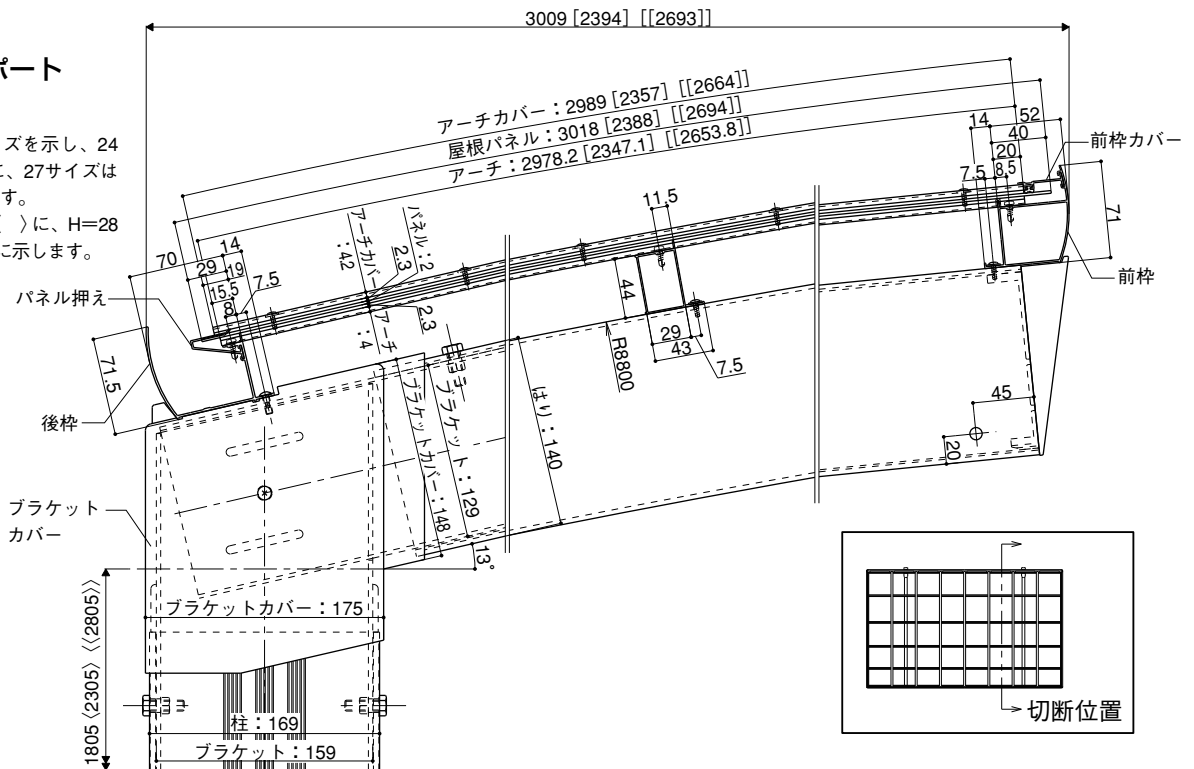
●レグナスポートシグマ1500



■断面図

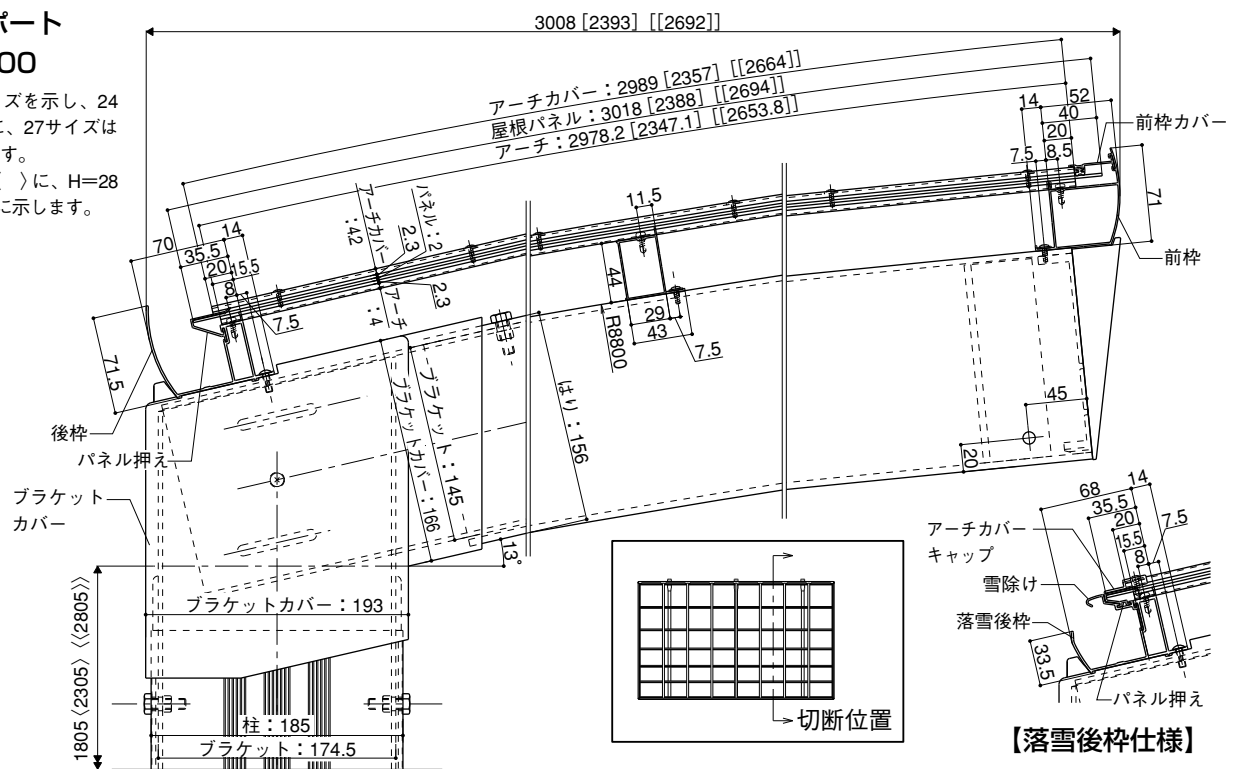
●レグナスポート
シグマ

※本図は、30サイズを示し、24サイズは[]に、27サイズは[[]]に示します。
※H=23タイプは〈 〉に、H=28タイプは《 》に示します。



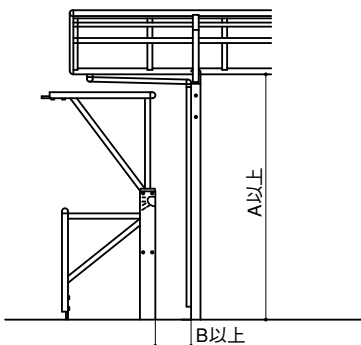
●レグナスポート
シグマ1500

※本図は、30サイズを示し、24サイズは[]に、27サイズは[[]]に示します。
※H=23タイプは〈 〉に、H=28タイプは《 》に示します。



■オーバードアと施工される場合

※オーバードアを桁下に施工される場合は、ロング柱を使用してください。
※下表の場合はオーバードアが桁下に納まりません。桁下からずらして施工してください。



	円昇・標準タイプ				円昇・ハイルーフタイプ			
	H: 10		H: 12		H: 10		H: 12	
	A	B	A	B	A	B	A	B
レグナスポートシグマ1500	2070	150	2110	350	2370	100	2370	200
レグナスポートシグマ	2060	150	2100	350	2360	100	2360	200

	直昇・標準タイプ				直昇・ハイルーフタイプ
	H: 10		H: 12		
	A	B	A	B	
レグナスポートシグマ1500	2210	250	2300	450	施工不可
レグナスポートシグマ	2200	250	2290	450	施工不可

梱包明細書

■梱包明細書

●柱セット

名 称	員 数			
	900タイプ			1500タイプ
	H18・H23用		H28用	
	24~30用	12用		
柱	2	1	1	1
取扱説明書	1	-	1	1

●はりセット

名 称	員 数	
	2本入	1本入
はり	2	1

●長さセット

名 称	員 数							
	900タイプ				1500タイプ			
	24・27用	30用	1224・27用	1230用	24・27用	30用	1224・27用	30用
前枠	1	1	1	1	1	1	1	1
後枠	1	1	1	1	1	1	1	1
母屋	3	4	3	4	4	5	4	5
縦どい	1	1	-	-	1	1	-	-

●幅セット

名 称	員 数				
	50用	56用	連棟50用	連棟56用	連棟12用
側枠	左右各1	左右各1	-	-	-
側枠カバー	2	2	-	-	-
アーチ	7	8	8	9	2
アーチカバー	7	8	8	9	2

●ブラケットセット

名 称	員 数		
	900タイプ		1500タイプ
	1本入	2本入	
ブラケット	1	2	1

●組立て部品セット

※()は30用を示します。

名 称	員 数								
	900タイプ			1500タイプ			1500落雪タイプ		
	50用	56用	12用	50用	56用	12用	50用	56用	
前枠コーナーキャップ(L/R)	左右各1	左右各1	-	左右各1	左右各1	-	左右各1	左右各1	
後枠コーナーキャップ(L/R)	左右各1	左右各1	-	左右各1	左右各1	-	左右各1	左右各1	
はりキャップ	2	2	1	3	3	1	3	3	
ブラケットカバー(L/R)	左右各2	左右各2	左右各1	左右各3	左右各3	左右各1	左右各3	左右各3	
アーチカバーキャップ(通し用)	-	-	-	-	-	-	9	10	
雨どいアタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1	
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1	
アタッチメントパッキン	2	2	2	2	2	2	2	2	
ドレンエルボφ40用	1	1	1	1	1	1	1	1	
92°エルボφ40用	2	2	2	2	2	2	2	2	
雨どいでんでん	3	3	3	3	3	3	3	3	
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	
アンカー棒(φ8×200)	2	2	1	3	3	1	3	3	
プチルコーキング(100g)	1	1	1	1	1	1	1	1	
穴隠しシール(φ15)	21(26)	21(26)	10(13)	39(46)	39(46)	13(15)	39(46)	39(46)	
六角ボルト(Wセムス)M8×25	14	14	7	21	21	7	21	21	
皿タッピンねじ(1種)φ5×80	2	2	1	3	3	1	3	3	
トラスタッピンねじ(3種)φ5×14	4	4	2	6	6	2	6	6	
ワッシャーヘッドタッピンねじ(2種)φ4×10(D=10)	201(223)	220(244)	54(61)	215(239)	234(260)	57(63)	215(239)	234(260)	
ナベテクスねじφ4×13	52(62)	58(69)	14(16)	62(72)	69(80)	16(18)	62(72)	69(80)	
ナベテクスねじφ4×13(色付き)	-	-	-	-	-	-	9	10	
取付け説明書	1	1	-	1	1	-	1	1	

●屋根パネルセット

名 称	員 数		
	1枚入	3枚入	4枚入
屋根パネル	1	3	4

●MY合掌セット

名 称	員数
MY合掌棟木	1

●M合掌部品セット

名 称	員 数		
	50用	56用	12用
M合掌キャップ	2	2	—
六角ボルトM8×85	4	4	2
M合掌カバー材(下)	4	5	2
平ワッシャーM8用	8	8	4
スプリングワッシャーM8用	4	4	2
袋ナットM8用	4	4	2
ナベテクスねじφ4×13	8	9	2
はり連結金具	4	4	2

●Y合掌部品セット

名 称	員 数		
	50用	56用	12用
Y合掌キャップ	2	2	—
Y合掌カバー	4	5	2
Y合掌用柱連結金具	2	2	1
ナベテクスねじφ4×13	8	9	2

●連棟部材セット

※()は30用を示します。

名 称	員 数			
	900タイプ		1500タイプ	
	24・27用	30用	24・27用	30用
前枠スリーブ	1	1	1	1
後枠スリーブ	1	1	1	1
母屋スリーブ	4	5	4	5
ナベテクスねじφ4×13	46	54	54	62

●合掌連結部品セット

名 称	員 数	
	Y合掌用	M合掌用
MY合掌連棟カバー(上)	1	1
Y合掌連棟カバー(下)	1	—
M合掌連棟カバー(下)	—	1
ナベテクスねじφ4×13	4	4

MAK-246
ZJ79
2005年6月1日発行



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。